

雲仙岳 登山道防災マップ

Mt.Unzen-dake Trail Volcanic Disaster Prevention Map

「噴火時に逃げる隠れる身を守る」マップつき 裏面



雲仙普賢岳(平成新山の溶岩ドーム)は活火山です。このマップは雲仙岳の登山道情報とともに、平成新山からの突発的な噴火がおきたときに、直ちに身を隠せる場所を示しました。

- 登山装備と持ち物リスト
- 地図 コンパス 時計 飲み物 非常食
 - 防寒着 救急薬 雨具 替下着 タオル
 - 手袋 ライト 携帯ラジオ 予備バッテリー
 - check! ヘルメット この「雲仙岳登山道防災マップ」

発行：雲仙岳火山防災協議会

連絡先一覧

火山や気象に関する情報

福岡管区気象台地域火山監視・警報センター 092-725-3606
長崎地方気象台 095-811-4861

関係機関の連絡先と電話番号

島原市(市民部市民安全課) 0957-63-1111(代)
雲仙市(総務部危機管理課) 0957-38-3111(代)
南島原市(総務部防災課) 0957-73-6600(代)
雲仙ロープウェイ株式会社 0957-73-3572(代)

登山の注意事項

次のことを守って、安全に雲仙岳を楽しみましょう。

- 余裕を持った計画を立てましょう。悪天候や体調不良のときは次の機会を待ちましょう。
- 落石、倒木、ヘビや害虫に注意しましょう。
- 天候や気温、視界の急激な変化に注意しましょう。
- 登山道の10 鳩穴分かれ～16 霧氷沢分かれは一方通行です。
- 雲仙岳は、雲仙天草国立公園内です。
 - 登山道を歩きましょう。
 - 入山前にトイレを済ませて、植物を採ってはけません。登山中は携帯トイレの利
 - 野生動物に餌を与えないでください。用も考えましょう。
- 火山活動 **火山ガスや崩壊などの危険な場所があります!**
 - 警戒区域は極めて危険です。絶対に入ってはけません。
 - もしものときに、逃げる場所・隠られる場所をみつけながら登りましょう。

携帯は常に ON! 気象庁ホームページ 検索 火山登山 気象庁 雲仙

登山道図

0 200m

突発的な噴火が発生した際に身を隠せる場所は裏面参照



凡例 Legend

- 噴火警戒レベル2の立入規制区域(登山道) Volcanic Alert Levels 2 Restricted Access Zone (Trail)
- 噴火警戒レベル3の立入規制区域(登山道) Volcanic Alert Levels 3 Restricted Access Zone (Trail)
- 距離・所要時間 Distance and Duration 260m→15分→
- 主要地点番号 Marking Post Number 5 | 13
- 警戒区域(立入禁止) Restricted Area
- ヘリコプター救出地点(吊上げ) Rescue Point by Helicopter SOS

- 噴火警戒レベル2の立入規制区域(登山道) Volcanic Alert Levels 2 Restricted Access Zone (Trail)
- 噴火警戒レベル3の立入規制区域(登山道) Volcanic Alert Levels 3 Restricted Access Zone (Trail)
- 噴火警戒レベル3の立入規制区域(道路) Volcanic Alert Levels 3 Restricted Access Zone (Road)
- 警戒区域(立入禁止) Restricted Area
- 想定火口域 Potential eruption zone
- 噴火警戒レベル2(想定火口域の縁から概ね500m) Volcanic Alert Levels 2
- 噴火警戒レベル3(想定火口域の縁から概ね1km) Volcanic Alert Levels 3

噴火警戒レベル Volcanic Alert Levels

雲仙岳の噴火警戒レベル	警戒が必要な範囲	想定される現象等
5 避難 Evacuate	居住地域	居住地域まで到達(切迫) 噴石・火砕流・溶岩流
4 高齢者等避難 Evacuation of the elderly, etc.	居住地域	居住地域まで到達(予想) 噴石・火砕流・溶岩流
3 入山規制 Do not approach the volcano	想定火口域の縁から概ね1km	想定火口域の縁から概ね1km以内に噴石・火砕流・溶岩流
2 火口周辺規制 Do not approach the crater	想定火口域の縁から概ね500m	想定火口域の縁から概ね500m以内に噴石・火砕流・溶岩流
1 活火であることに留意 Potential for increased activity	火山活動は静穏(平成新山とその周辺は立入禁止)	

このマップ範囲に関するレベル

立入禁止 Restricted Area

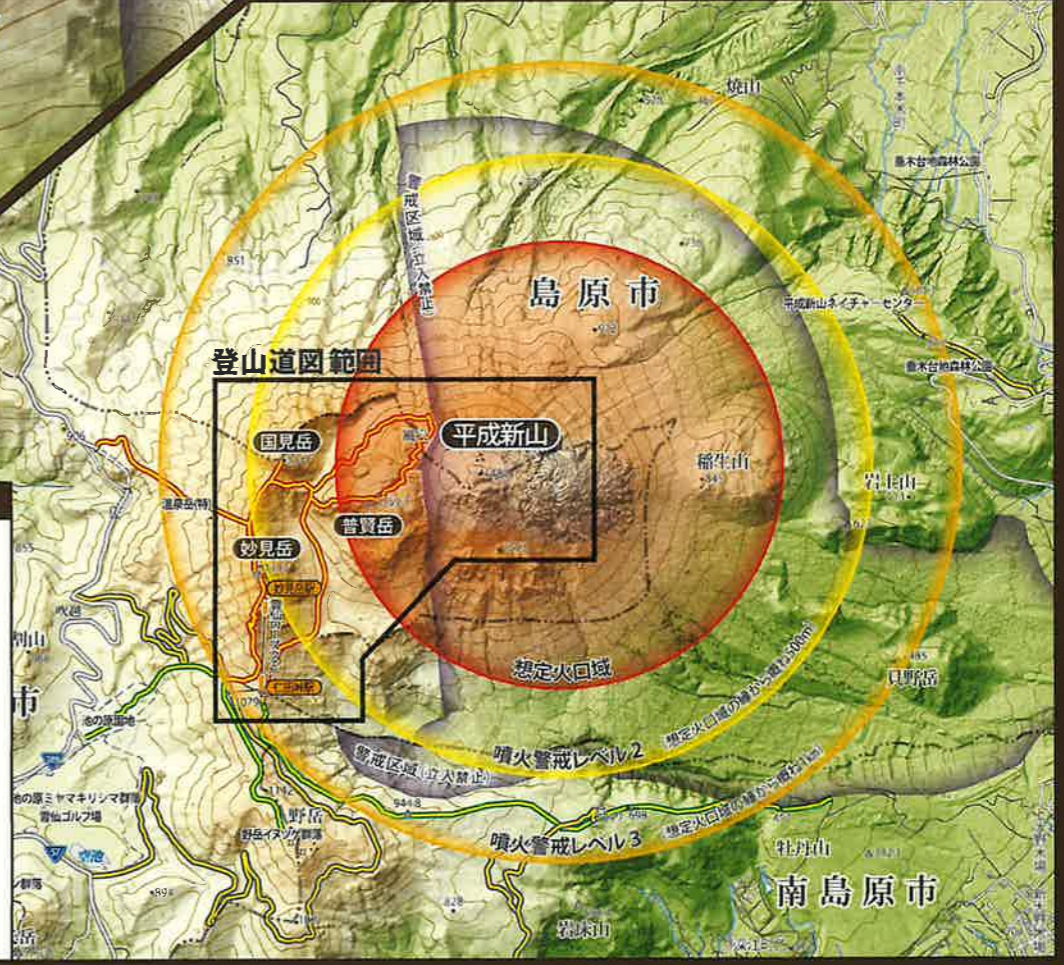
火山ガス及び崩落等の危険あり 警戒区域内は災害対策基本法第六十三条により

雲仙岳の活動(1990～1996年)

雲仙岳は1990(平成2)年11月に、198年ぶりに噴火しました。この噴火では、火口に形成された溶岩ドームが成長と崩壊を繰り返して、頻繁に火砕流を発生させました。この活動による溶岩噴出量は約2億立方メートルに及び、火砕流は約9400回(地蔵計による計測)発生しました。

雲仙岳周辺図

0 1km



To Mt. No-dake 至野岳 To Onokoba Trail head 至大野末場登山口

噴火時は

逃げる 隠れる 身を守る

登山者が雲仙岳の突発的な噴火に巻き込まれたときに、身を守る方法、身を隠せる場所、そして迅速な避難ルートを示しました。被災リスクを軽減するためにご活用ください。

※このマップは噴石による被害軽減を目的としていますが、必ず助かる(生命の安全を保証する)ことを示すものではありません。



図1



凡例 Legend

噴火警戒レベル2の立入規制区域(登山道)	急傾斜区間 Steep Slope
登山道(一方通行)	急傾斜区間 Steep Slope
距離・所要時間	260m → 15分 → 17分
主要地点番号	5 13
警戒区域(立入禁止)	Restricted Area
ヘリコプター救出地点(吊上げ)	SOS
避難方向	逃げる方向
身を隠せる場所(目安)	岩陰

携帯電話利用可能エリア



登山中は常時携帯ON!
携帯電話の電池残量や電波状況を確認しましょう。
携帯電話利用可能エリアは、電波状況や一部の機種によっては利用しづらい場合があります。最新の情報は各社ホームページを参照してください。(平成30年2月時点の情報を参考に作成)

情報入手

雲仙岳の状況は、気象庁のホームページで定期的に更新されています。登山前や登山の休憩中に、携帯端末やテレビ、ラジオで火山活動情報を確認しましょう。

検索 火山登山 気象庁 雲仙

噴火警戒レベルが上がるような噴火が発生したとき【噴火速報】が発表されます。
活動が活発化したとき解説情報が発表されます。

その他の情報入手先

- 国土交通省 雲仙温泉観光協会
- ライブカメラ 近辺情報
- ロープウェイ 雲仙ロープウェイ
- 道路 仁田峠循環道(雲仙市)

詳細はWeb版で!

WEB版 雲仙岳登山道防災マップ
このマップの詳細情報を配信しています。

心得・避難

突発的な噴火で発生が予想される現象
※突発的な噴火時には、この他に降灰、小規模な火砕流なども発生します。

噴石による被害(大きな噴石・小さな噴石)



噴石で被災した山小屋(御嶽山2014年噴火) 小さな噴石の直撃で変形したコックヘル

噴石から身を守る方法



火山ガス



有毒成分を含んでおり、危険

身を守る方法



心得

- 噴火は、突発的に起きる可能性があります。登山中は、常に火口付近の様子に気をつけましょう。
- 緊急時の避難ルート(逃げる方向)や、身を隠せる場所(岩陰)をこの地図で確認しておきましょう。

噴火に巻き込まれたら

- 地図の避難方向(逃げる方向)に向かって、噴火口から遠ざかる方向へ避難しましょう。
- 噴石が飛んでいるときは、速やかに近くの建物や岩陰など、身を隠せる場所に避難しましょう。
- 火山ガスや噴煙等により3紅葉茶屋から2あざみ谷へ降りるルートが通れないときには国見分かれに登るう回ルート(←)へ進みましょう。

写真提供(敬称略): 旅行達人 信濃毎日新聞社、長野県警察
この地図の作成に当たっては、国土交通省の承認を得、関係機関の提供したデータ(電子国土基本情報(電子国土基本図(地形情報)、数値地形図(電子国土基本情報(電子国土基本図(地名情報)及び基礎地図情報)を使用した。承認番号 平29情産、第1476号)
作成: 2018年3月

突発的な噴火時に身を隠す場所(目安)

登山中は下の事例写真を参考にして、自分の近くにある建物や岩陰などに身を隠しましょう。



風穴(例) 岩陰(例)

避難場所

雲仙岳の登山道にある、頑丈で安全な避難場所です(図2範囲)。

